

## 防災通信 No.16

この通信はみなさんの防災意識を高めていただき、少しでも被害を小さく出来ることを目的に作成しています。ご意見等ありましたらお寄せください。

(グリーンテラス本郷台自治会)

## 大地震発生！避難時の服装

### 〈履物〉

立っていることも困難な大地震が発生、室内では剥落した壁・ガラスや家財道具の破片など危険物が散乱、うかつに動いて踏んだ破片でけがをしてしまう場合も。最悪歩けなくなってしまうと、その後の被災生活はより苦しくなります。

室内で普段使用しているスリッパですが、厚底を意識してみてもいいかもしれません。外への避難には、多少の危険物を踏んでも大丈夫でグリーンテラス特有の階段でも滑りにくいこと、水たまり等で濡れても防水性のあることが望ましいと思います。普通の長靴は水が入って動きにくくなるので避けるべきです。

### 〈服装〉

避難時の服装は真夏でも、長袖・長ズボンを着用しましょう。肌の露出を控え、けがのリスクを減らします。そして保温性があり防水性があるもの、火の粉が飛んできて燃えにくい素材が適しています。熊本大地震の際、ポケットは大きめで携帯・スマホが落下しにくいものが便利と言う話がありました。その他、マスク・手袋を入れておいても便利です。

### 〈ヘルメット〉

落下物等から身を守るヘルメット、一人に一つ準備をしましょう。グリーンテラスでは、うかつに外に出ると剥落した壁・ガラス等の危険物が落下してくることも想定されます。頭部への損傷は重大なけがにも繋がりますので、ヘルメットを装着しましょう。さらにヘッドライトを装着すれば、夜間でも両手を自由にでき大変、便利です。

### 〈マスク〉

マスクは2~3枚を1セットとし準備をしましょう。一つはコロナ対応の予備に、そして重ねることのできる粉塵や、火災による煙を避けることが出来ます。(応急的ですが)

### 〈手袋〉

多少の危険物でも対応できるものを用意しておきましょう。避難経路の妨害となる物を移動させなければいけないかもしれません。

### まとめ

## 避難時の服装はけがの予防が重要です！

- 底の厚い靴 (普通の長靴は避けましょう)
- 長袖・長ズボン
- ヘルメット
- マスク
- 手袋

登山用品には、優秀なウェア・シューズ等がありますが、値段も高価ですね。最近はやりの作業服屋さんでもなかなかの品が安く入手できるとか・・・



※非常持ち出し品は必要最低限の物をリュックサックに入れて、両手を使えるようにしましょう。